



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 太陽誘電株式会社

コード番号 6976 URL <http://www.ty-top.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 綿貫 英治

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部部長

(氏名) 横田 年昭

TEL 03-3832-0101

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	167,229	5.6	8,176	△8.5	10,541	3.9	5,954	△0.8
26年3月期第3四半期	158,341	8.4	8,932	177.9	10,147	150.0	6,001	164.9

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 20,599百万円 (27.8%) 26年3月期第3四半期 16,112百万円 (134.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第3四半期	50.57	46.61
26年3月期第3四半期	50.99	50.92

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年3月期第3四半期	267,514	148,034	55.2	1,254.95
26年3月期	247,596	128,556	51.8	1,090.26

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 147,767百万円 26年3月期 128,375百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	220,000	5.7	14,000	23.3	14,000	14.8	8,500	21.6	72.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	120,481,395 株	26年3月期	120,481,395 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	2,734,119 株	26年3月期	2,733,602 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	117,747,547 株	26年3月期3Q	117,699,570 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
決算説明会にて使用した資料等については、開催後速やかに当社のホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
3. 補足情報 .....	8
(1) 製品別売上高 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年12月31日まで）における当社グループを取り巻く経営環境は、世界経済の一部に緩慢な動きが見られるものの、米国をはじめとする主要先進国が堅調に推移しているため、世界経済全体では緩やかに回復しつつあるという状況で推移いたしました。

当社グループは、成長戦略と構造改革を両輪とした収益改善策を実施しております。成長戦略については、成長機器であるスマートフォンやタブレット端末に対し、競争優位性のあるスーパーハイエンド商品の販売拡大を図っています。平成26年7月には、子会社である太陽誘電モバイルテクノロジー株式会社、東京都青梅市に本社を移転して通信デバイスの増産体制を構築しております。また、平成27年12月にコンデンサを製造している子会社の新潟太陽誘電株式会社が新工場の竣工を予定しております。さらに、自動車電装や産業機器、ヘルスケア、環境・エネルギー市場を注力すべき市場と位置付け、高信頼性商品の販売推進、システムソリューション提案の強化、商流の拡大と多角化に努めてまいりました。一方、構造改革については、ミニカンパニー制による純利益管理や継続的な体質改善など、損益分岐点の改善に向けた取り組みを実施しております。

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は1,672億29百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益は81億76百万円（前年同期比8.5%減）、経常利益は105億41百万円（前年同期比3.9%増）、四半期純利益は59億54百万円（前年同期比0.8%減）となりました。当第3四半期連結累計期間は、第2四半期から大手スマートフォンメーカー向けの出荷が好調だったものの、子会社の拠点集約などに伴う一時費用の発生や固定費の増加などがあつたため、前年同期比で増収減益となりました。

当第3四半期連結累計期間における期中平均の為替レートは1米ドル104.97円と前年同期の平均為替レートである1米ドル98.42円と比べ6.55円の円安となりました。

製品別の売上高は次のとおりであります。

## &lt;電子部品&gt;

## [コンデンサ]

積層セラミックコンデンサが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、民生機器向け、情報機器向けの売上が前年同期比で減少したものの、通信機器向け、自動車・産業機器向けの売上が前年同期比で増加したことにより、売上高は831億11百万円（前年同期比5.1%増）となりました。

## [フェライト及び応用製品]

メタル系パワーインダクタ「MCOIL™（エムコイル）」、巻線インダクタ、積層チップインダクタなどの各種インダクタ商品が含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、民生機器向けの売上が前年同期比で減少したものの、情報機器向け、通信機器向け、自動車・産業機器向けの売上が前年同期比で増加したことにより、売上高は309億87百万円（前年同期比17.5%増）となりました。

## [複合デバイス]

モバイル通信用デバイス（SAW/FBAR）、電源モジュール、高周波モジュール、部品内蔵配線板「EOMIN™（イオミン）」などが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、電源モジュール、高周波モジュールの売上が前年同期比で減少したものの、モバイル通信用デバイス（SAW/FBAR）の売上が前年同期比で増加したことにより、売上高は360億72百万円（前年同期比11.2%増）となりました。

## [その他電子部品]

エネルギーデバイスなどが含まれます。

当第3四半期連結累計期間の売上高は32億70百万円（前年同期比19.2%減）となりました。

## &lt;記録製品その他&gt;

## [記録製品]

CD-R、DVD-R/DVD+R、BD-Rが含まれます。

当第3四半期連結累計期間の売上高は94億23百万円（前年同期比11.1%減）となりました。

[その他]

主なものは関係会社における実装事業で、当第3四半期連結累計期間の売上高は43億63百万円（前年同期比25.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に対して199億17百万円増加しました。そのうち流動資産は123億6百万円増加しており、主な要因は、現金及び預金の減少154億75百万円、受取手形及び売掛金の増加179億38百万円、商品及び製品の増加24億73百万円、仕掛品の増加27億3百万円、原材料及び貯蔵品の増加18億52百万円であります。また、固定資産は76億11百万円増加しており、主な要因は、有形固定資産の増加39億37百万円、投資有価証券の増加44億11百万円であります。なお、投資有価証券の増加には、エルナー株式会社のA種優先株式の取得が含まれています。

負債は4億39百万円増加しました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加54億88百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少72億1百万円であります。

純資産は194億78百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成26年5月14日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	59,250	43,775
受取手形及び売掛金	43,012	60,951
商品及び製品	14,179	16,653
仕掛品	13,457	16,161
原材料及び貯蔵品	9,927	11,779
その他	4,254	7,079
貸倒引当金	△322	△334
流動資産合計	143,759	156,065
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	70,723	75,216
機械装置及び運搬具	226,115	244,382
工具、器具及び備品	20,257	22,171
土地	7,697	8,456
建設仮勘定	4,481	5,840
減価償却累計額	△234,877	△257,732
有形固定資産合計	94,397	98,335
無形固定資産		
のれん	600	150
その他	811	733
無形固定資産合計	1,412	883
投資その他の資産		
投資有価証券	4,859	9,271
その他	3,493	3,337
貸倒引当金	△325	△378
投資その他の資産合計	8,027	12,229
固定資産合計	103,837	111,448
資産合計	247,596	267,514

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,597	24,086
1年内償還予定の社債	8,000	8,000
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	365	-
短期借入金	10,623	12,384
1年内返済予定の長期借入金	12,472	5,270
未払法人税等	1,159	2,372
賞与引当金	2,746	1,243
役員賞与引当金	74	81
その他	14,352	17,882
流動負債合計	68,392	71,321
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	20,096	20,085
長期借入金	21,861	16,957
役員退職慰労引当金	117	126
退職給付に係る負債	1,936	2,406
その他	6,635	8,582
固定負債合計	50,647	48,158
負債合計	119,040	119,479
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	23,557	23,557
資本剰余金	41,495	41,495
利益剰余金	73,597	78,369
自己株式	△3,412	△3,413
株主資本合計	135,236	140,008
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	979	2,141
繰延ヘッジ損益	△31	△49
為替換算調整勘定	△7,774	5,695
在外子会社の退職給付債務等調整額	△34	△29
その他の包括利益累計額合計	△6,860	7,758
新株予約権	170	227
少数株主持分	9	39
純資産合計	128,556	148,034
負債純資産合計	247,596	267,514

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	158,341	167,229
売上原価	122,147	129,283
売上総利益	36,193	37,945
販売費及び一般管理費	27,261	29,769
営業利益	8,932	8,176
営業外収益		
受取利息	199	265
受取配当金	80	81
持分法による投資利益	7	9
為替差益	1,564	2,056
助成金収入	130	755
その他	128	210
営業外収益合計	2,110	3,378
営業外費用		
支払利息	395	245
社債利息	55	55
支払補償費	26	161
休止固定資産減価償却費	303	253
その他	115	297
営業外費用合計	895	1,013
経常利益	10,147	10,541
特別利益		
固定資産売却益	22	22
その他	-	2
特別利益合計	22	24
特別損失		
固定資産除売却損	260	335
減損損失	548	36
投資有価証券評価損	131	1
事業構造改善費用	863	83
その他	49	0
特別損失合計	1,853	457
税金等調整前四半期純利益	8,316	10,108
法人税、住民税及び事業税	2,000	3,046
法人税等調整額	333	1,082
法人税等合計	2,333	4,128
少数株主損益調整前四半期純利益	5,983	5,979
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△17	25
四半期純利益	6,001	5,954



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,983	5,979
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	638	1,161
繰延ヘッジ損益	△91	△17
為替換算調整勘定	9,581	13,470
在外子会社の退職給付債務等調整額	-	4
その他の包括利益合計	10,129	14,619
四半期包括利益	16,112	20,599
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,130	20,573
少数株主に係る四半期包括利益	△17	25

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 製品別売上高

製品区分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
コンデンサ	79,049	49.9	83,111	49.7	4,062	5.1
フェライト及び応用製品	26,380	16.7	30,987	18.5	4,607	17.5
複合デバイス	32,427	20.5	36,072	21.6	3,645	11.2
その他電子部品	4,049	2.5	3,270	2.0	△779	△19.2
電子部品 計	141,906	89.6	153,443	91.8	11,536	8.1
記録製品	10,599	6.7	9,423	5.6	△1,175	△11.1
その他	5,834	3.7	4,363	2.6	△1,471	△25.2
記録製品その他 計	16,434	10.4	13,786	8.2	△2,647	△16.1
合計	158,341	100.0	167,229	100.0	8,888	5.6

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

上場会社名 : 太陽誘電株式会社  
 コード番号 : 6976 (東証 第一部)  
 代表者 : 代表取締役社長 綿貫 英治  
 問合せ窓口 : 財務戦略室 財務経理部  
 TEL (03 - 3832 - 0101)

## 平成27年3月期 第3四半期決算概要

(百万円未満切捨て)

### [業績の概要]

科目	期 別		前第3四半期 (25.4.1~25.12.31)		当第3四半期 (26.4.1~26.12.31)		増減	
	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
売上高	158,341	100.0	167,229	100.0	8,888	5.6		
営業利益	8,932	5.6	8,176	4.9	△756	△8.5		
経常利益	10,147	6.4	10,541	6.3	394	3.9		
税引前当期純利益	8,316	5.3	10,108	6.0	1,791	21.5		
当期純利益	6,001	3.8	5,954	3.6	△47	△0.8		
包括利益	16,112	-	20,599	-	4,486	27.8		

1株当たり当期純利益	50.99 円	50.57 円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	50.92 円	46.61 円

研究開発費	5,381 百万円	6,083 百万円	702百万円	13.0%
設備投資額	13,706 百万円	13,309 百万円	△396百万円	△2.9%
減価償却費	15,155 百万円	15,889 百万円	734百万円	4.8%

(注) 百分比は売上高比であります。

科目	前連結会計年度末 (26.3.31)		当第3四半期 (26.12.31)		増減	
	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)
総資産	247,596 百万円	8.0	267,514 百万円	19,917百万円		
純資産	128,556 百万円	15.2	148,034 百万円	19,478百万円		
自己資本比率	51.8 %	-	55.2 %	3.4ポイント		
1株当たり純資産	1,090.26 円	15.1	1,254.95 円	164.69		

### [製品別売上高]

製品区分	前第3四半期 (25.4.1~25.12.31)		当第3四半期 (26.4.1~26.12.31)		増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
コンデンサ	79,049	49.9	83,111	49.7	4,062	5.1
フェライト及び応用製品	26,380	16.7	30,987	18.5	4,607	17.5
複合デバイス	32,427	20.5	36,072	21.6	3,645	11.2
その他電子部品	4,049	2.5	3,270	2.0	△779	△19.2
電子部品 計	141,906	89.6	153,443	91.8	11,536	8.1
記録製品	10,599	6.7	9,423	5.6	△1,175	△11.1
その他	5,834	3.7	4,363	2.6	△1,471	△25.2
記録製品その他 計	16,434	10.4	13,786	8.2	△2,647	△16.1
合計	158,341	100.0	167,229	100.0	8,888	5.6